

東京都立成瀬高等学校 第四十五回入学式 式辞

陽春を迎え、成瀬の杜の榊などの木々も、新たに芽吹く季節となりました。本日、ここに保護者の皆様に御臨席を賜り、東京都立成瀬高等学校第四十五回入学式が挙行できますことを衷心より感謝申し上げます。

ただ今、入学を許可しました二八〇名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。在校生、教職員ともども心から皆さんを歓迎します。皆さんは、高校入試の試練に耐え、成瀬高校の生徒として、多くの仲間とともに学ぶことを許されました。

本日の喜びは、皆さんの努力の結果であることはもちろんですが、御家族の方々をはじめ、小中学校でお世話になった先生方など、みなさんを支えてくださった多くの方々のおかげによるものです。このことを心に刻み、感謝の心を持って高校生活を歩みだしてください。

さて、本校は、昭和五十三年の開校以来、「高い知性と創造力を培う」「広い視野をもち、品格のある人間性を養う」「若さにあふれる健康な身体をつくる」を教育目標に、主体的に自らの人生を切り拓き、グローバルな視点をもって地域及び社会に貢献するリーダーを育成する学校です。

成瀬グランドデザインに基づき、日々の教育活動をとおして、思考力や主体性を養い、自立と責任を身に着けながら、次のステップに向けての自己実現を図っていきます。成瀬高校での自己実現は、東京都教育委員会指定の「進学指導研究校」「英語教育研究推進校」「理数研究校」「海外学校間交流推進校」の四事業を通じて、具現化されて行くこととなります。

このように特色ある成瀬高校で、今日から高校生として歩み始める新入生の皆さんが、充実した学校生活を送り、自己実現を果たしていくために、心がけて欲しい三つのことをお話しします。

一つ目は、「高い志を持ち、積極的に行動してほしい」ということです。

本校で学ぶ三年間は、皆さんの将来の夢や希望の実現に向けて、一步一步歩みを進めていく重要な時期です。先生方や御家庭のサポートを受

けながらも、皆さん自身が、主体的に自分で歩いていかなければなりません。

その道標となるのが「高い志」です。目標を高く掲げることで、自分自身が高校生活で取り組むべき道が見えてきます。その道を歩んで行くためには、幾多の困難が待ち受けていることでしょう。

しかし、人はどんな高いところでも、強い決意と自信を持っていれば、のぼりきることができます。そのためには、何事もあきらめず、積極的に行動することが必要です。皆さんは夢や希望を現実のものにするために、ぜひ、「高い志」を掲げて、高校生活を送ってください。

二つ目は、「いろいろなことに興味・関心を持ち、自分を試し、磨いてほしい」ということです。

皆さんには、自分自身も、そして周囲も、まだ気づいていない能力、ポテンシャルを秘めています。その潜在している能力を見つけ、伸ばしてしていくためには、先入観を持たず、いろいろなことに興味・関心をもってチャレンジすることが大切です。

また、自分の興味・関心や可能性に気づくためにも、さらに自身の人間性を磨くためにも、多くの人と出会い、多くの友人を持ちましょう。自分にはないものを持っている人、特に「一流」の人と接することは、自身の成長に不可欠です。

三つ目は、「時間を有効に活用してほしい」ということです。

皆さんに与えられている時間は誰も同じです。この限られた時間を有効に活用することが大切です。三年間の高校生活は瞬く間に過ぎていきます。学習や部活動など、毎日が忙しい日々を送ることになりますが、忙しい人ほど時間を上手に使うことができるようになります。

また、時間を守ることもとても大切なことです。時間を有効に活用することは、自己管理能力の向上につながります。毎日の生活を計画的に進め、時間を有効に使うために、時間を意識した高校生活を送ってください。

まずは、一日の始まり、毎朝遅刻しないように、時間に余裕を持って登校しましょう。

結びに、無限の可能性を秘めた新入生の皆さんが、希望にあふれる学校生活の中で夢を育み、健やかに成長することを心から祈念するとともに、改めて本日御臨席の皆様への暖かい御理解と御支援をお願い申し上げます。

令和四年四月七日 東京都立成瀬高等学校長 高野修一